

旭川市廃棄物減量等推進審議会 会議録（令和4年度 第1回）

日時	令和4年7月13日（水曜日）午後2時00分～午後3時20分
場所	旭川市近文清掃工場 2階 大会議室
出席者	<p>委員 16名 〔藍原みどり，奥山兼子，角一典，近藤雅子，杉村樹可，鈴木やす代，清野慶子，土井邦由，中村幸彦，廣岡輝恵，福沢勇氣，藤兼雅喜，安田志津吉，山口真希，山田智善，吉田雅紀〕</p> <p>事務局 17名 〔富岡環境部長，松野郷環境部次長，稻田環境部次長，小池廃棄物政策課長，笠井廃棄物政策課主幹，狩野廃棄物政策課計画係長，鈴木廃棄物政策課計画係主査，松下廃棄物政策課計画係主査，鈴木廃棄物政策課計画係員，中道廃棄物政策課計画係員，折田清掃施設整備課長補佐，尾藤廃棄物処理課長，小林廃棄物処理課長補佐，齋藤旭川市廃棄物処分場所長，菅原旭川市近文清掃工場長，佐藤充環境指導課長補佐，大竹クリーンセンター所長〕</p>
公開・非公開	公開
傍聴者の数	0人
会議資料	<p>資料1 旭川市廃棄物減量等推進審議会の開催・運営に関する取扱い 資料2-1 旭川市災害廃棄物処理計画（概要版） 資料2-2 旭川市災害廃棄物処理計画（改訂案） 資料3 令和4年度環境部主要事業の概要について 資料4 令和4年度旭川市ごみ処理・生活排水処理実施計画 資料5 （仮称）旭川市食品ロス削減推進計画骨子 資料6 次期一般廃棄物最終処分場整備に係る取組状況について</p> <p>このほかに次第，委員名簿，座席表を配付。</p>

次第	発言者	発言の要旨
1 開会	事務局	[開会]
2 委員の紹介	事務局	[新規委員の所属・氏名を読み上げ，委員紹介を行った。] [併せて，4名の委員から欠席の連絡があったことを報告し，会議の定足数に達している旨を確認した。]
	環境部長	[環境部長より挨拶を行った。]
3 開催・運営に関する取扱い	事務局	[資料1に基づき説明した。]
	事務局	只今の説明に対し，質問や意見があれば挙手願う。
	委員	[特になし]

次第	発言者	発言の要旨
4 議事 (1) 審議事項 旭川市災害廃棄物処理計画の改訂について	会長	では、本日の審議事項について、事務局から説明を受けることとする。
	会長	「旭川市災害廃棄物処理計画の改訂について」に関して、事務局から説明願う。
	事務局	[資料2-1, 2-2に基づき説明した。]
	会長	只今の説明に関して意見等あれば発言願う。
	委員	専門ボランティアとは、どういう位置づけの人たちなのか教えていただきたい。
	事務局	ボランティアについては、社会福祉協議会と旭川市で、連携協定を結んでいる。社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを開設し、ボランティアを募集して、必要な現場に派遣するという形となる。 災害が起きれば、災害廃棄物の処理だけではなくて、様々なボランティアが必要になるため、ボランティアセンターで情報を集約して、その現場に必要な専門知識などを有するボランティアを派遣する。 例えば、家屋の消毒が必要な場合は、消毒業務に知見のある方を派遣する必要があるといった風に、ボランティアセンターが、現場でどのような専門知識や技能を有する人が必要か情報を集約し、募集して現場に必要な専門知識などを有する人を派遣するという意味合いであり、専門ボランティアという言葉が具体的に指す定義はない。
	会長	他に意見等はあるか
		[特になし]
	会長	他に意見がないようなので、旭川市災害廃棄物処理計画の改訂について了承ということよろしいか。
	委員	[了承]
4 議事 (2) 報告事項 ア 令和4年度環境部主要事業の概要について	会長	続いて、「令和4年度環境部主要事業の概要について」に関して、事務局から説明願う。
	事務局	[資料3に基づき説明した。]
	会長	只今の説明に関して意見等あれば発言願う。
	委員	[特になし]
4 議事 (2) 報告事項 イ 令和4年度旭川市ごみ処理・生活排水処理実施計画について	会長	続いて、「令和4年度旭川市ごみ処理・生活排水処理実施計画」に関して、事務局から説明願う。
	事務局	[資料4に基づき説明した。]
	会長	只今の説明に関して意見等あれば発言願う。
	委員	ごみの減量、リサイクル、リユースのところで伺いたい。学校の取組として、啓蒙活動や、おもちゃの修理をするという話があったが、例えば、冬に使うスキーや制服などのリユースなどを行うと、喜ばれる家庭もあると思うし、ごみ

次第	発言者	発言の要旨
		も減るのではないか。市として取り組めないか。
	事務局	以前は環境部主催で、大雪アリーナで年に1回リサイクルフェアというイベントを実施しており、このイベント内で教育委員会がスキーのリユースを実施していた。スキーは単純に受け渡すのではなく、金具の調整など専門的な知識を有する人の確保などの課題があると考え。現在は、リサイクルフェアは実施していないが、そういった御意見があったということは受け止めさせていただきたい。制服に関してはそのような要望は初めて聞くが、需要があるのであれば、検討する余地もあると考え。
	委員	学校単位でやると、保護者としても出しやすく、受け取る側も受け取りやすいと思うので、是非学校単位でできるような活動になればと思う。
	会長	<p>制服については、イオンで回収しているボックスがあったと思う。学校でも集めていた所があった。貧困が目に見えない形で広がっており、制服やスキーも需要はあると思う。教育委員会等と協力しながら工夫をしていただければと思う。</p> <p>2点質問したい。7ページの集団回収量だが、令和2年と3年は、大体8,000トンで、今年の推計値は7,900トンとなっている。令和5年の中間目標10,000トンという数字をどのように考えているか。直近の数値は、コロナの影響で、町内会の活動自体が不活発化してこの数字になったとの理解でよろしいか。</p>
	事務局	コロナの影響で、町内会等の活動を停止しているという話も聞いている。また、近年の傾向として、新聞の購読数が減ってきているという影響も考えられるが、これらの要素がどれだけ影響しているかまでは分からない。
	会長	では、令和5年の10,000トンという数字は、達成は難しそうという解釈でよろしいか。
	事務局	この10,000トンという目標値は、現行のごみ処理基本計画を策定した令和2年度に設定した数字である。現在の傾向を見る限りは、達成は難しいと考えている。
	会長	もう1点だが、清掃工場の熱などを利用して近隣施設で温水プールとして活用していると思うが、熱は余っていないのか。全量使用できているのか。
	事務局	発電して、余っている電力は、買い取ってくれる電力会社があるので、そちらに売却して収入を得ている。蒸気は全て有効に使っており、蒸気によって発電機、モーターを回し、この施設で使える電力と、プールに送って加温して、残った蒸気でモーターを回して発電している。
	会長	蒸気は使えているのは分かったが、余剰熱については発生しないという事で良いか。この周辺はかつて住宅はなかったと思うが、最近は周辺に家も建っている。そう簡単にできるとは思わないが、熱が余っているのなら、この近隣だけに限るが、地域熱供給のような発想、ロードヒーティングという考え方もあ

次第	発言者	発言の要旨
		り得ると思う。何か有効活用する方法を考えてほしいと思い質問した。
	事務局	了解
	会長	他に意見等はあるか
		[特になし]
4 議事 (2) 報告事項 ウ (仮称) 旭川市食品ロス削減推進計画骨子について	会長	続いて、「(仮称) 旭川市食品ロス削減推進計画骨子について」に関して、事務局から説明願う。
	事務局	[資料5に基づき説明した。]
	会長	只今の説明に関して意見等あれば発言願う。 家庭系食品ロスの削減目標について、国と同様の削減率で14%と設定しているとのことだが、旭川市は国より速いペースで人口減少が進んでおり、目標値としては少し弱気なのではないかと思う。個人的な感想としてお伝えさせていただく。
	事務局	家庭系の食品ロス削減目標を含めて、計画を策定する中で設定を精査していきたいと考えているので参考とさせていただく。
	会長	他に意見等はあるか
		[特になし]
4 議事 (2) 報告事項 エ 次期一般廃棄物最終処分場整備に係る取組状況について	会長	続いて、報告事項「次期一般廃棄物最終処分場整備に係る取組状況について」に関して、事務局から説明願う。
	委員	[資料6に基づき説明した。]
	会長	只今の説明に関して意見等あれば発言願う。
		[特になし]
5 閉会	会長	予定している案件は終了したため、本日の議事を終了し、進行を事務局に交代する。
	事務局	以上で本日の審議会を終了する。